

研究計画「泌尿器疾患の臨床指標・治療成績・予後に関する包括的調査」 について

研究責任者：東京大学医科学研究所附属病院 泌尿器科
高橋さゆり

平素より私ども泌尿器科の研究について、格別のご理解をいただき厚く御礼申し上げます。

皆様の多大なるご理解のもと、私どもは泌尿器科疾患の研究を行っております。このたび泌尿器科疾患の研究をさらに発展させるため、標記の研究を進めることにいたしました。

この研究では、当院の泌尿器科を受診した患者様の診療情報を本研究に使わせていただきたいと考えておりますため、以下に概要をお知らせします。

この研究へのご質問がある方や研究に診療情報が使用されることを希望されない場合には、下記のお問合せ先にお申し出ください。その場合でも、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

東京大学医科学研究所附属病院泌尿器科では、エビデンスに基づいて、泌尿器科疾患の検査、治療を幅広く行っております。患者様の診療上で得られた各種の臨床情報、検査結果、治療内容と経過などの医学情報は、病気の解明のために大変貴重なものです。そこで、本研究では、泌尿器科を受診された患者様の診療録に記録されている情報を解析し、治療成績や予後の観点から疾病発症のリスク因子の同定、検査・治療手技の有効性・安全性（短期予後、偶発症など）、アンケートの有用性、経過（長期予後、生存・死亡、癌の再発）などを評価することで、医学の発展に貢献したいと考えています。

■研究の対象となる方

2020年7月の東京大学医科学研究所泌尿器科の開設以降に当科を受診された患者様。

■研究に用いる情報の種類

診療情報：年齢、性別、症状、採血結果、画像結果、生理学的検査、アンケート、病理結果、手術過程など

これらの情報を調査票に記入し、各種の統計解析を行います。研究は東京大学医科学研究所内において行われます。

■研究期間

2022年XX月XX日（所長許可日）～2027年3月31日

■個人情報の保護

診療情報を使用させていただく際は、患者様の個人情報を排除し、代わりに研究用 ID のみをつけて研究に使用します。個人を識別する情報と研究用 ID を記した対応表は個人情報保護管理者が厳重に管理します。

研究成果を医学の発展のために学会発表や学術論文などにより発表させていただくことがありました際にも個人が特定されない形で行います。

■研究参加による利益・不利益

利益・・本研究にご協力いただくことで患者様に直接的に利益となるようなことはありませんが、医学の発展につながることを期待できます。

不利益・・診療情報のみを用いるため、ご負担をおかけすることはありません。

■研究参加の辞退について

本研究に診療情報が用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。辞退の連絡を受けた場合、患者様の診療情報を本研究の対象から取り除きます。辞退のお申し出により、不利益が患者様に生じることはありませんのでご安心ください。ただし、辞退のご連絡を受けた時にすでに研究成果が論文などで公表されていた場合は結果を廃棄できない場合もありますことをご了承ください。

■研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることはありますが、その場合も、患者様の個人情報は厳重に守られますので、第三者に患者様の個人情報が明らかになることはありません。

本研究は、本研究所の倫理審査委員会の承認及び所長の許可を得ていることを申し添えます。

問い合わせ窓口：

東京大学医科学研究所附属病院泌尿器科

高橋さゆり

〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

電話 03-3443-8111（直通） 03-6409-2375